

コガラ

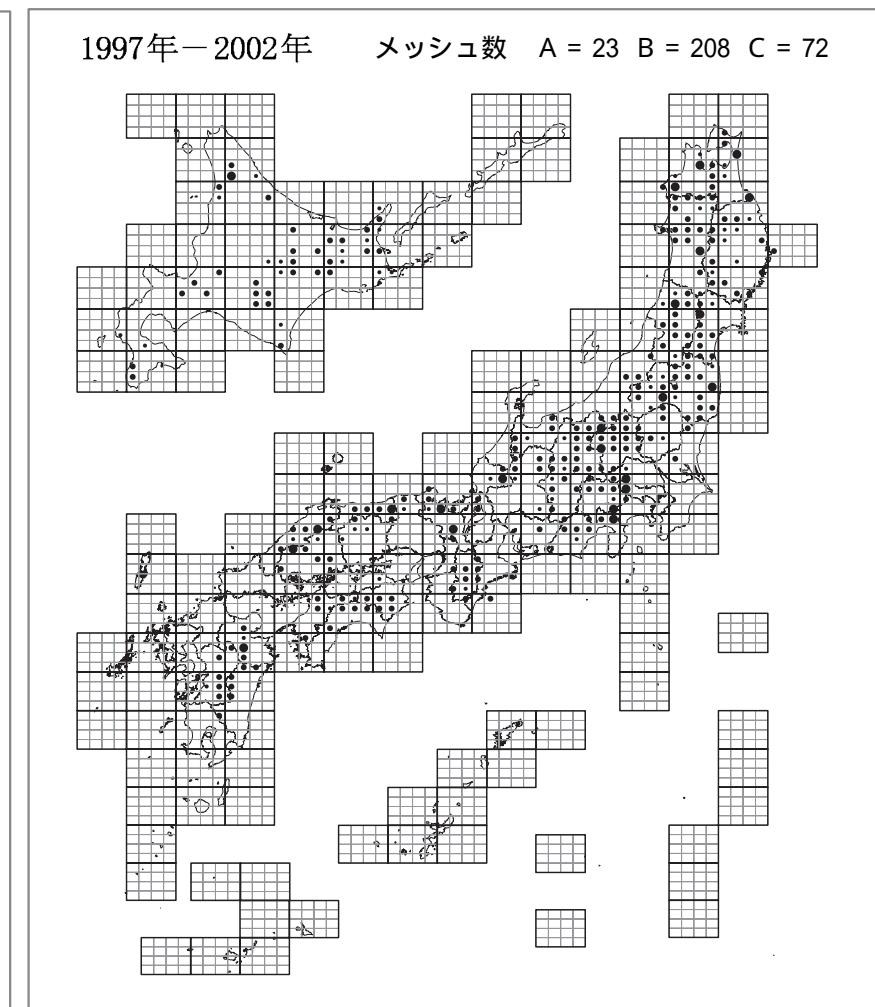
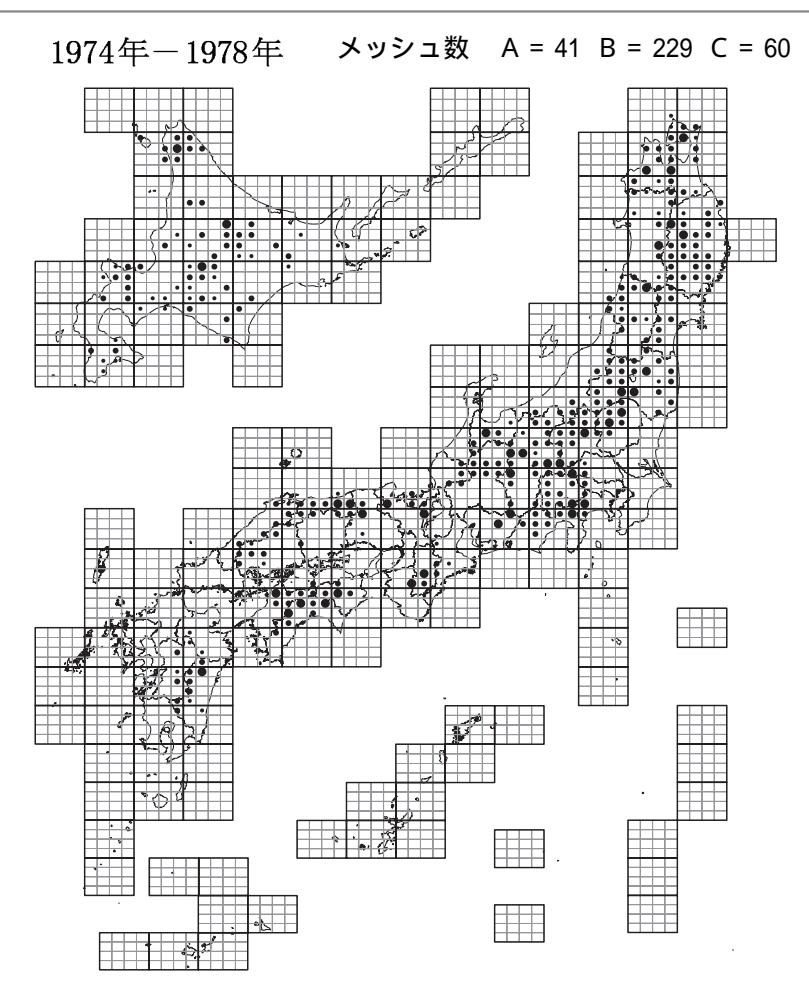
(分類) スズメ目シジュウカラ科 *Parus montanus*

(環境省RDB種) -

(分布) 九州以北で留鳥。ユーラシアの中・高緯度地域に広く分布。

(生態) 落葉広葉樹から針葉樹まで多様な森林にすみ、4~7月に枯れ木に巣穴を掘って営巣する。5~9卵を雌が14日前後抱卵する。

昆虫、木の実や種子など多様なものを食べる。



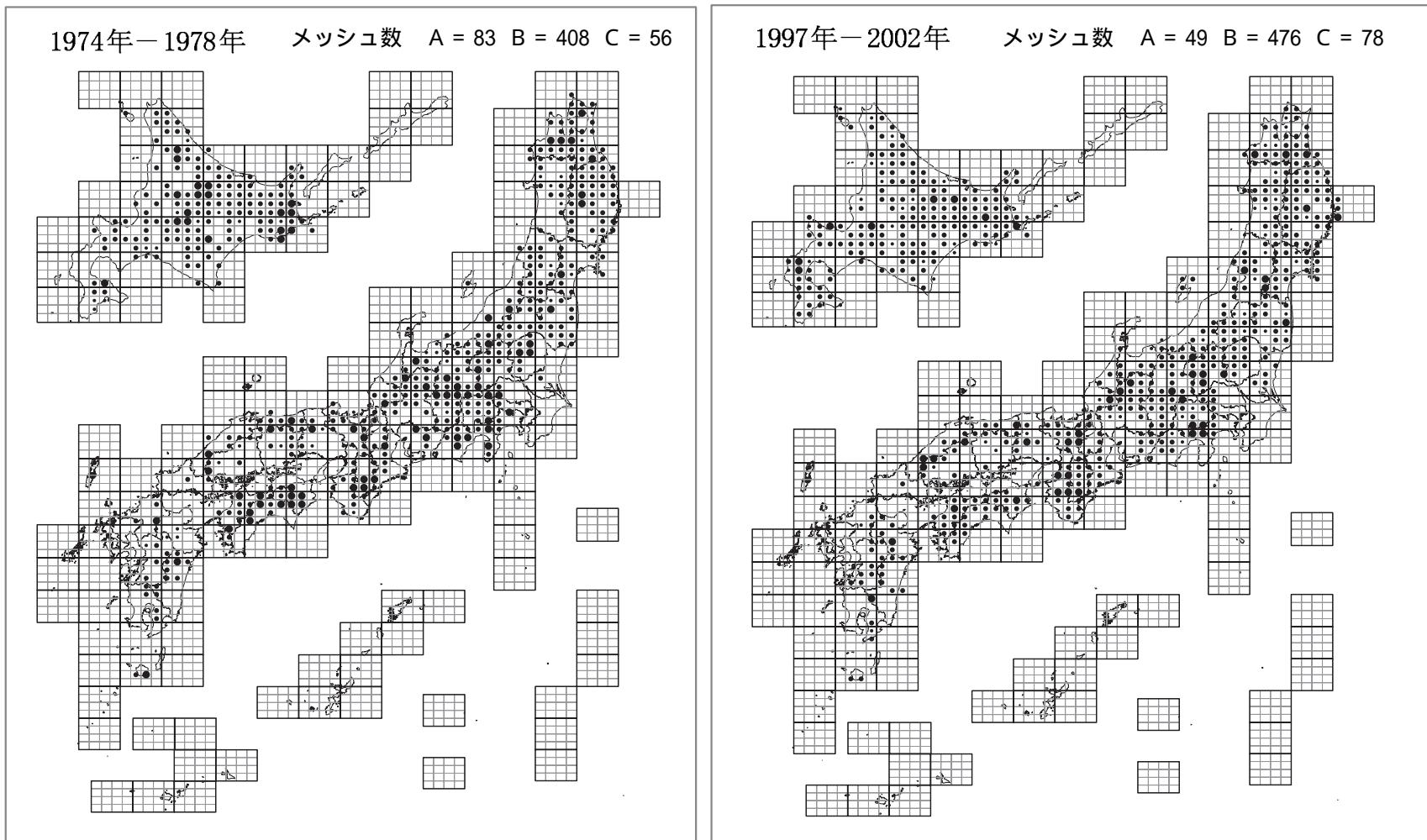
ヒガラ

(分類) スズメ目シジュウカラ科 *Parus ater*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 屋久島以北の全国で留鳥。ユーラシアの中・高緯度地域に広く分布。

(生態) 針葉樹林に多く、ブナやカバ類の広葉樹林も好む。4~7月に樹洞に営巣する。5~11卵を雌が15日前後抱卵する。冬期は亜高山帯のものは低地へ移動する。昆虫や木の実を食べる。



ヤマガラ

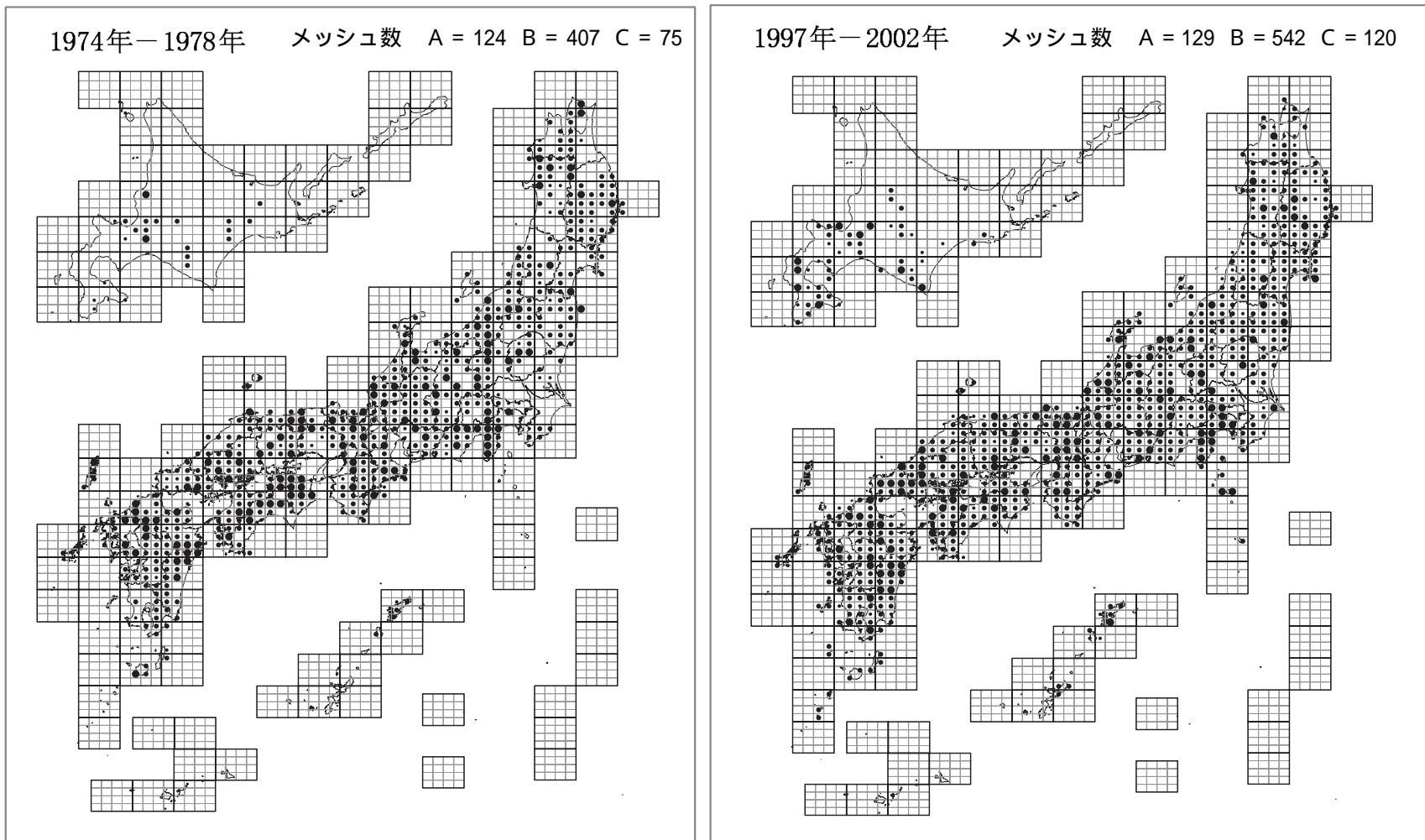
(分類) スズメ目シジュウカラ科 *Parus varius*

(環境省RDB種) 亜種ナミエヤマガラ(絶滅危惧類) 亜種オーストンヤマガラ(絶滅危惧類)

亜種オリイヤマガラ(絶滅危惧類)

(分布) 全国で留鳥。朝鮮、台湾、南千島など日本周辺だけに分布。

(生態) 常緑広葉樹林などの林にすみ、通年のなわばりを持って繁殖する。4~5月に樹洞や巣箱に営巣する。5~8卵を雌が14日前後抱卵し、雌雄で昆虫や木の実などを給餌する。



シジュウカラ

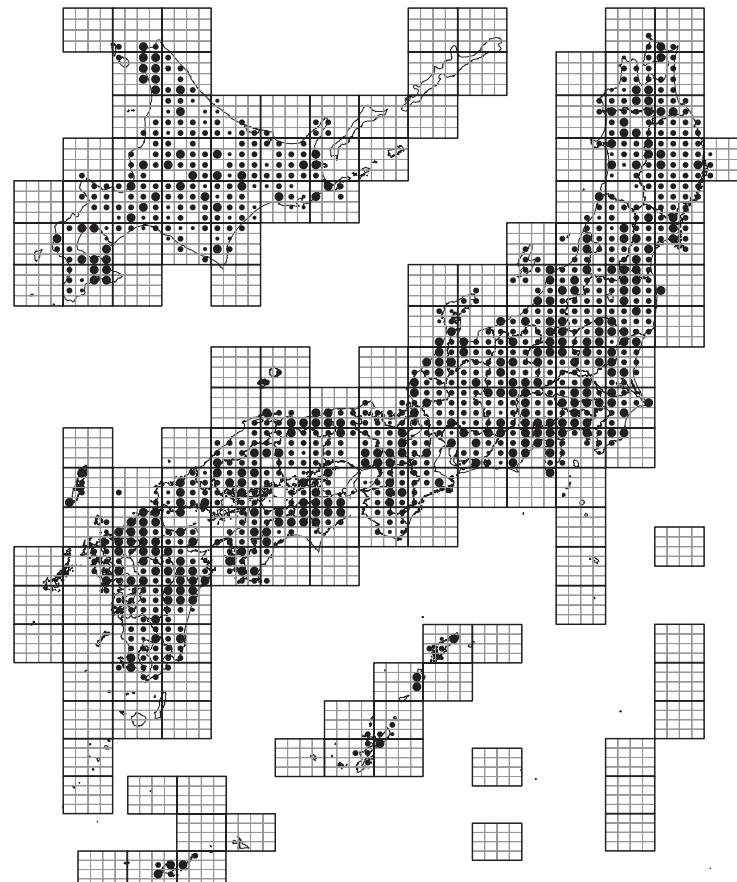
(分類) スズメ目シジュウカラ科 *Parus major*

(環境省 RDB 種) -

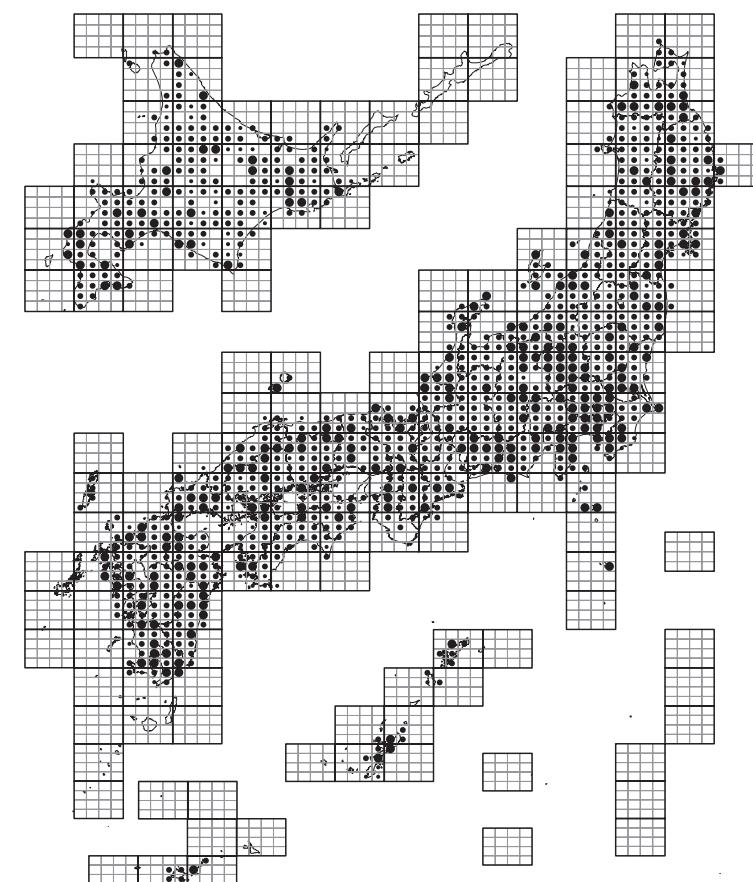
(分布) 小笠原諸島を除いた全国で留鳥。ユーラシアに広く分布。

(生態) 市街地の樹林や低地から低山の落葉広葉樹林に多い。3~6月に樹洞で営巣し、巣箱もよく利用する。7~11卵を雌が12日前後抱卵し、19日前後で巣立つ。昆虫やクモ類、また木の実も食べる。

1974年—1978年 メッシュ数 A = 305 B = 602 C = 88



1997年—2002年 メッシュ数 A = 263 B = 693 C = 93



ゴジュウカラ

(分類) スズメ目ゴジュウカラ科 *Sitta europaea*

(環境省 RDB 種) -

(分布) 九州以北で留鳥。ユーラシアに広く分布。

(生態) 山地の落葉広葉樹林にすむが、北海道では低地にもみられる。通年なわばかりをもち、3～6月に樹洞に営巣する。6～7卵を雌が18日前後抱卵する。木の幹を昇降し、昆虫や種子などを食べる。

